



消防団員は住民の生命、身体、そして財産を守る防災のボランティアです。近年の自然災害や、火災において、自助、共助の重要性が再認識され、消防団を始め、ボランティア組織の重要性が高まっております。

町の消防団員は高齢化・減少傾向にあり、新たな力を必要としております。地域の安心・安全の守りてとして、消防団への入団を心からお持ちしております。

【入団資格】

- ①紫波町にお住まいの方もしくは紫波町内に勤務する方
- ②年齢が18歳以上の方
- ③健康な方

紫波町消防団



消防団活動等のお問い合わせは、お近くの消防団員または
紫波町消防団事務局（紫波町役場 消防防災課）まで

〒028-3392 紫波町紫波中央駅前2丁目3-1 019-672-2111 内2360

消防団活動





消防操法競技会



無火災祈願



消防出初め式



最新消防車両

消防団について

●名称

紫波町消防団 昭和30年4月1日発足（1町8ヶ村合併による）

●定数（令和5年度現在）

604名※4月1日現在の実人員数489名（充足率80.9%※内女性17名が活躍しております）

●組織

団本部、12ヶ分団34ヶ部体制

●処遇

町の消防団員の報酬規定により、報酬、費用弁償の支給

衣服等一式貸与

公務災害共済、福祉共済、自動車損害見舞金等の保険制度

退職報奨金制度

表彰制度

●主な事業及び活動

- ・火災、災害等の有事対応（警戒出動含）
- ・紫波町消防演習
- ・消防操法競技会
- ・紫波町総合防災訓練
- ・紫波町火災防御訓練
- ・春、秋季屯所点検
- ・紫波町出初式
- ・消防学校での教育訓練
- ・火災予防広報（通年）
- ・お祭りなど催しものの警備
- ・各事業に付随する訓練・練習



※基本的には下記事業を行っておりますが、団員の8割が被用者なことから、全ての事業に必ず出なければならないということではありません。

紫 波 町 消 防 団 の 組 織			6分団	1部・2部・3部	志和第3地区
本部	ラッパ 隊		7分団	1部・2部・3部	赤石第1地区
1分団	1部・2部	日詰地区	8分団	1部・2部	赤石第2地区
2分団	1部・2部・3部・4部	古館地区	9分団	1部・2部・3部	彦部地区
3分団	1部・2部・3部・4部	水分地区	10分団	1部・2部・3部	佐比内地区
4分団	1部・2部	志和第1地区	11分団	1部・2部・3部・4部	赤沢地区
5分団	1部・2部	志和第2地区	12分団	1部・2部	長岡地区

●報酬

年額報酬

区分	報酬の額
団長	年額 173,000円
副団長	年額 120,000円
本部長	年額 120,000円
副本部長	年額 103,000円
分団長	年額 103,000円
ラツパ長	年額 103,000円
副分団長	年額 80,000円
副ラツパ長	年額 80,000円
部長	年額 70,000円
班長	年額 41,500円
団員	年額 36,500円
機能別団員	年額 18,250円
消防自動車の運転責任者	年額 12,000円
ラツパ手	年額 5,500円

出勤報酬

区分	報酬の額（出勤 1 回につき）	
災害及びこれに係る警戒に関する職務並びに人命の救助又は行方不明者の捜索に関する職務	1 時間まで	1,000円
	1 時間を超えた 4 時間まで	4,000円
	4 時間を超えた 2 時間まで ごとに	2,000円
消防思想の普及宣伝に関する職務並びに訓練、礼式及び点検に関する職務（町長が指定するものに限る。）	1 時間まで	1,000円
	1 時間を超えた 4 時間まで	2,000円
	4 時間を超えた 2 時間まで ごとに	1,000円